

JA士幌町と組合員がつくる情報誌

ユートピアしほろ



1月・2月
合併号
No.636

ユートピアしほろ



目次

- 2 組合長新年挨拶／役員紹介
- 4 会長新年挨拶／役員紹介
- 6 農協運営協力委員長会会長新年挨拶
- 7 女性部部長新年挨拶／青年部部長新年挨拶
- 8 干支組合員紹介
- 10 中央会会長年頭挨拶
- 11 清遊会
- 12 女性部版 お楽しみ会／女性部版 フレミズ冬期交流会
- 13 青年部版 組織学習会／JA 北海道大会
- 14 アスポお知らせ／今月の運勢
- 15 クロスワードパズル
- 16 おすすめレシピ／篠原会長の動静／編集後記

JA士幌町のHPもチェック!



2025.1・2 No.636

ユートピアしほろ

No.636

- 発行日/令和6年12月31日
- 発行/士幌町農業協同組合
〒080-1219
河東郡士幌町
字士幌西2線159番地
- 編集/組合員相談課
- 題字/会長理事 篠原 未治氏



今月の表紙

今月号の表紙は、11月26日に開催された清遊会の様子です。コロナ禍により6年ぶりの実現となりましたが、当日は多数の方に参加を頂き盛大に開催されました。また、たくさんの方にご協力いただき掲載しきれないほどの皆様の笑顔を撮影させていただきましたことにお礼申し上げます。

篠原会長 12月の動静

- 12/2(月) 農協理事会(WEB)
- 12/3(火) 北海道澱粉工業協会役員会・総会
- 12/4(水) 基本農政対策委員会(東京)
- 12/5(木) 全中理事会(東京)
- 12/6(金) ジェネティクス北海道理事会
- 12/8(日) 海外出張(ベトナム) ~14(土)
- 12/20(金) 北海道農協政治連盟 東野ひでき北海道後援会合同役員会、北海道農協基本農政対策本部委員会、中央会理事会、JA カレッジ評議員・理事合同会議、ホクレン理事会、農協観光取締役会(WEB)
- 12/23(月) 農協理事会(WEB)
- 12/26(木) 北農五連定例記者会見

新年明けましておめでとございます。本年が皆様にとってご健康で輝かしい年になることを祈念いたします。

さて、巳年である今年の十干は乙未の年で、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持つとのこと。

また巳は、神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルともされることから「巳」の年の年は、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられているそうです。

2年前の編集後記を見返すとコロナ禍の終息を願うばかりといった内容でしたが、矢継ぎ早に新たなコースが社会を席捲し、今となればコロナ禍も昔のことのように思えるほど社会は目まぐるしく変化しています。こういった激しく移り変わる時代に取り残されぬよう、今年の干支の如く自ら変化を繰り返して成長出来る一年になるよう邁進したいと思っております。

本年につきましても、皆様のご理解とご協力をいただきながら日々の業務にあたり参りますので、変わらぬご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

編集後記





新年のご挨拶

士幌町農業協同組合

代表理事組合長 國井浩樹

令和7年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。組合員の皆様をはじめ、女性部、青年部、ご家族皆さんが揃いで穏やかに新年をお迎えになられたことと拝察いたします。旧年中は農協運営並びにそれぞれの事業に対し、格別のご理解とご協力賜り心より感謝とお礼を申し上げます。

世界的な異常気象と自然災害の激甚化、国境や資源を巡る紛争頻発、円安によるエネルギーを含めたあらゆる生産資材価格高騰の長期化、国内・アジア・欧米の至る所で政局も不安定化しており、これら社会・経済情勢がめまぐるしく変化しております。更にはJRなどのインフラもあちらこちらで老朽化による綻びが発生している中で、働き方改革などの制度変更や少子高齢化で深刻化する労働力不足が拍車をかけ、「2024物流問題」と呼ばれた課題が顕在化し、金融や自動車をはじめ各業界で不

祥事例や闇バイトなどの事件が報道されており、農業・農村や我々を巡って大きな環境変化が生じている状況です。

国内農政では、食料・農業・農村基本法が25年ぶりに改正され食料安全保障が基本理念として位置付けられ、基本計画の策定検討がなされており、このような中で3年毎に開催される第31回JA北海道大会では、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」をひもとを育み、ひとと歩む」とした将来ビジョンが採択され、食料安全保障の強化と農業所得の確保、農業分野における環境負荷低減、人材確保への対応など、JAグループ北海道が一丸となって実践すべき事項が大会決議され、特に農家所得確保に向けた農畜産物の適正な価格形成は喫緊の課題であります。

さて、昨年の本町畑作は、土壌凍結が比較的浅い年となり例年より早い春作業の開始となり

ました。畑作のスタートとなる小麦は、出穂期頃の曇天・低温により出穂が揃わず開花が遅れましたが、その後の好天で生育が進み、史上最早の7月16日から開始された収穫作業が一気に進み、全量1等Aランク品質でかつ高反収、高歩留となりました。馬鈴しょは、植え付け後の低温・日照不足により萌芽のバラつきが多い状況で総体的に着粒数が少なく、収量は平年を大きく上回りましたが、降水量の地帯間差が反収、品質に大きく影響を与えました。豆類では、金時類は小粒傾向となり生育後半の天候等により着色不良等が発生しました。小豆は成熟度の差が大きすぎたため、腐敗粒も散見されましたが収量は平年を上回りました。大豆は順調に生育が進み収量は平年を大きく上回る結果となりました。てん菜では、昨年多発した褐斑病について、早期・適期防除の徹底により、移

りした。令和7年度は、基本方針を「進化と承継」、基本目標を「いつの時代も新たな農業を切り拓く」と掲げた第12次中期3ヶ年計画の最終年度を迎えます。本年、士幌町や本町農業のあらゆる関係機関・団体が構成する「士幌町農業振興対策本部」主催で「しほろ農業塾（仮称）」の開講に向けて準備を進め、これまで夢ある理想郷・農村ユートピアに向けての先人先達の思いや歩み（しほろイズム）をしっかりと承継すべく関係機関や先輩農業者から知識・技能を研修・学び、ネットワークづくりを通じ、いつの時代も時代のその先にチャレンジし続ける、たゆまぬ研究創意をしながら進化し続ける農業担い手人材を育む場として、スタートする計画をしております。

植・直播ともに収量・糖分は昨年実績を大きく上回る結果となりました。

酪農関係では、全道では目標数量を下回る状況が続いており、本町では生産者各位の夏場の暑熱対策などにより11月末現在で計画対比103.7%と順調に推移しております。生産費上昇を補うために4度の乳価改定が実施され、生産者所得は一定程度の改善が図られましたが、全国的に個体販売が極めて低調となっており、酪農経営は依然厳しい状況となっております。肉牛関係では、「しほろ牛」は円安により競争する輸入牛肉高騰により安定的に流通しておりますが、長引く輸入飼料の高騰下で、配合飼料価格補填金・肉用牛マル緊制度があるものの、厳しい経営状況が続いており、系統と連携し飼養管理改善や経営相談、販売促進に努めております。

農協事業の関係では、本年の事業計画の着実な実践に努め、新型コロナウイルスが感染症法上の5類に移行され、6年ぶりとなる清遊会や農業関係リーダー海外農業研修視察を実施することができました。また、付加価値事業の持続的発展に向けた生産基盤整備を図るため、食品工場新コロッケ工場を補助事業を活用して建設工しており、本年2月には導入から5年が経過する組合員情報ネットワーク

（タブレット）端末を更新する予定で、アスポ店のPOSレジ改修については以前よりご要望を受けておりました購買優待カードのアスポカードへの機能統合とあわせて4月1日の移行に向け準備を進めておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。また、現在、農協事業全般で広汎な業務に利用している基幹システム（オフィスコンピュータ）のメーカー製造が終了となり、メンテナンスも2028年（令和10年度）に契約終了する見込みであることから新システムへの移行・再構築が必須となっております。昨年より全部署横断の中長期プロジェクトを立ち上げ検討を開始しており、これまでの「土幌イズム」をしつかりと承継しつつ、組合業務プロセスの再構築、省人省力化につながる効率化や労働生産性の向上など、更なるDXの推進を図る機会と捉え、将来に向けての組合員サービス最大化を図るべく検討してまいります。

JAグループでは、農民の代表を国政に送るべく、東野ひでき氏（JA道北なよろ会長理事、ホクレン代表監事、全国農業者農政運動組織連盟顧問）を、本年7月に行われる参議院選挙の組織内候補として決定しました。北海道の代表として支援の輪を広げていくために「ななまづくり運動」等を行っておりますので、引き続き、ご理解とご協力をお

願致します。

令和7年度は、基本方針を「進化と承継」、基本目標を「いつの時代も新たな農業を切り拓く」と掲げた第12次中期3ヶ年計画の最終年度を迎えます。本年、士幌町や本町農業のあらゆる関係機関・団体が構成する「士幌町農業振興対策本部」主催で「しほろ農業塾（仮称）」の開講に向けて準備を進め、これまで夢ある理想郷・農村ユートピアに向けての先人先達の思いや歩み（しほろイズム）をしっかりと承継すべく関係機関や先輩農業者から知識・技能を研修・学び、ネットワークづくりを通じ、いつの時代も時代のその先にチャレンジし続ける、たゆまぬ研究創意をしながら進化し続ける農業担い手人材を育む場として、スタートする計画をしております。

本年も
宜しくお願ひ
申し上げます。
令和七年 元旦

代表理事組合長	國井浩樹
専務理事	富田博文
常務理事	久保武美
会長理事	篠原末治
理事総務委員長	西部真樹
理事生産委員長	佐藤孝司
理事業務委員長	亀村敏雄
理事	曾我透
理事	藤井淳一
理事	長瀬岳彦
理事	久保田裕一
理事	二川寿幸
理事	宇佐見豊文
理事	高橋晶広
理事	千葉公一
理事	棚橋伸泰
代表 監事	加藤智
常勤 監事	西田康一
監事	岡田智明
監事	篠原貴幸
監事	永井武志

農協運営協力委員会

中士幌地区	森本悦淑
士幌南地区	浅野昌由
士幌北地区	赤間博之
佐倉地区	多田政重
上居辺地区	塩谷力
下居辺地区	大塚亨
中音更地区	加藤和宏
新田地区	鈴木秀樹
西上地区	東井尚輝

畑作専門委員会

委員長	矢野一美
副委員長	鎌田知昇
委員	浅野昌由
委員	塩谷力
委員	高橋裕幸
委員	大野勝教
委員	橋原健
委員	河田浩美
委員	河村容敬
委員	三本伸二



新年のご挨拶

士幌町農業協同組合

会長理事 篠原末治

令和7年の新たな希望に満ちた新春を、組合員の皆様をはじめ女性部、青年部、ご家族の皆さんお揃いで穏やかに迎えにいられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、元旦に発生しました石川県能登半島沖地震に始まり、全国各地で大雨や台風などによる激甚災害に指定される県があり多くの地域で自然災害に見舞われた一年だったかと思えます。今も復旧作業、避難生活が続いている地域もあり一日も早く日常生活を取り戻せることを願うばかりです。北海道においても夏季の大雨により被害を受けた方もおられます。

また、北海道の農業を取り巻く情勢として、昨年は一昨年のような長期間にわたる猛暑とはなりませんでしたが、様々な物価の上昇を受け生産コストの高止まりが続いております。厳しい農業情勢ではありますが、9月以降は天候に恵まれ、各品目の作柄としては平年作並みかそれ以上の出来秋となりました。士幌町も平年を上回るとお聞きし安堵しております。

さて農業協同組合法(農協法)が昭和22年11月19日に公布されその後全国各地で農協が誕生し、70年以上が経過をしております。農協法第1条には「農業者の協同組織の発達を促進することにより、農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上を図る」と記されており、第7条には「組合員及び会員のために最大限の奉仕をすることを目的とする」「事業を行うに当たっては、農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならぬ」と謳われ改めて役員として振り返り過去の検証をしながら将来に向けて進まなければなりません。

10月18日にJ A全国大会が開催され全国のJ Aグループが同じ方向性に向かっていくために共通意思を表明し、主題として「組合員・地

域とともに食と農を支える協同の力」が掲げられました。生産者との対話を基にした運営や地域住民との接点、関係を築くJ Aの原点に立ち返り再認識をし、11月20日にはJ A北海道大会が開催され本大会では将来ビジョンとして「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」(ひとを育み、ひとと歩む)この実現に向けてJ Aグループ北海道が丸となつて実践すべき事項について決議され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」J Aの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立「農業・食・J Aへの理解醸成」の併せて3つの基本重点取り組み事項が採択されました。今年の中長期的な農政指針である「食料・農業・農村基本計画」の見直しが行われます。世界的には人口が増加し続け自然災害の発生リスクも増加している一方で、国内に目を向けると少子高齢化に伴い人口は減少の一途をたどっています。農業

従事者の減少や一農業経営体あたりの耕地面積の拡大など農業を取り巻く情勢が大きく変化していることから、これからの農業には環境変化を的確に捉え常に自らを進化させていく力強さが求められると考えております。その中で北海道農協政治連盟で議論を重ね真の農民代表を国政へ送ろうと今年も参議院比例代表候補にJ A道北なよろ会長、ホクレン代表監事の東野秀樹氏を全国で擁立することといたしました。国内における食料安全保障への関心が高まり、またそのニーズも多様化してきており生産地として日本の「食」を支えるため、北海道農業の強み・魅力を最大限に発揮していくことが重要だと感じております。東野秀樹氏に一人一人の最大限のご支援を宜しくお願いいたします。

ホクレン会長に就任し早いもので4年半が経ちました。今では、ホクレングループ関連会社を含めると取り扱い額は2兆円、従業員は

83000人を超える道内でも最大規模の組織へと成長しております。一つの時も士幌イズムを忘れる事なく健康・簡便・環境など新たなカテゴリーの商品開発や市場投入を実施していくほか、海外への輸出なども含めた新たな市場開拓による販売戦略の強化、国産飼料および肥料の推進、スマート農業やDX化などの新技術を活用した生産基盤の維持強化など北海道の農業を支え、その発展に向け、販売・購買・営農支援の三位一体による総合力を発揮してまいります。本年も引き続き、ホクレンは日本の食料基地北海道で「農と食の未来を担う組織」として、しっかりと役割を果たしてまいりますので、今後とも士幌町の皆様には、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。結びになりますが、本年の出来秋を皆様とともに笑顔で喜び合えることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



畜産専門委員会

- 委員長 東井 尚輝
- 副委員長 宇佐見 庸夫
- 委員 鈴木 秀樹
- 寺町 雅人
- 桑原 寛晃
- 竹腰 一淳
- 鎌田 佳尚
- 奥秋 和博
- 市田 卓志

女性部

- 部長 吉田 こず恵
- 副部長 牧野 みゆき
- 書記 久保田 美穂
- 山下 郁子
- 高田 理絵
- 高橋 美樹子
- 長田 ひとみ
- 桑原 理会
- 長谷川 ゆかり

青年部

- 部長 藤内 智也
- 副部長 香川 勇人
- 書記 山内 良介
- 理事 岡本 健吾
- 理事 木幡 桂輔
- 横山 健太
- 野口 迅
- 渡部 嵩史
- 北村 啓太
- 樋口 直人
- 三島 寛久
- 渡邊 覚士
- 参事 高橋 弘行
- 内部監査室長 吉川 恵介
- 管理部長 清水 長武
- 信用部長 平林 路博
- 山崎 崇之
- 富田 房芳
- 尾関 博幸
- 仲野 貴之
- 吉川 晴美
- 畜産部長 吉川 晴美



新年のご挨拶

農協運営協力委員会会長 大塚 亨

組合員並びにご家族の皆様あけましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より各地区農協運営協力委員会並びに協力委員長会に対し、特段のご理解ご協力を頂いておりますことに改めて心より感謝申し上げます。

昨年は元旦に能登半島地震が発生し、翌日には衝撃的な飛行機事故が起き、災害がいつ何処で起きるか解らないと痛感しました。一日も早い復興を願っております。

さて、昨年は春作業が早めに始まり作物は順調に生育しました。6・7月は気温も平年並みで干ばつ傾向でしたが適度に雨も降り、8月は予報に反して猛暑にならず各作物に好影響を与え、圃場間格差はあるものの平年作以上と言える年となりました。

酪農関係は、生乳生産抑制から解放され、幾度となく乳価改定が行われましたが个体販売が低調であり、肉牛関係では安定的に流通していますが輸入飼料が高騰化しています。農業全般において生産費の高止まりや物価高等で厳しい状況が

続いています。

テレビでは農畜産物の価格が上がるたびに、買い控えの報道が流れています。農業を取り巻く実情も伝えながら、適性価格や魅力を伝えて欲しいものです。私達は生産者でもあり消費者でもありますので、一部のマスコミ報道に踊らされる事無く、何が重要で大事か見極め、生産者としても消費者に選ばれる様に自信を持って生産を続けたいと思います。

これからも各地区農協運営協力委員会は地域に寄り添い、組合員・女性部・青年部・役員・職員の皆様と連携を密にし農協の本来の意義・本質を理解し、全利用に向けた取り組みを行っていく所存ですので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご健勝とご多幸、更に豊穡の出来秋をご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。



新年のご挨拶

女性部部长 吉田 こず恵

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えの事と謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃より女性部の活動に対しまして、ご理解とお力添えをいただき心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、活動制限が余儀なくされていた時代が過ぎ、今はポストコロナ時代となりました。さまざまな経験を受けて、あらゆる観点からの価値観が少し変化したように感じています。女性部としてもより柔軟に活動を展開させていくために、これまでの歴史を鑑み、話し合いを密に持ちながら工夫を重ねているところです。

昨年、私達女性部は70周年という節目を迎え、盛大に式典を執り行う事ができました。これもひとえに諸先輩方を始め部員各位、農協役員および関係機関の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。そして、準備にご尽力いただいた実行委員の皆様には感謝の念に堪えません。

さらに、この歴史あるJA土幌町女性部が新しい形で歩みを進めて行けるように、女性部組織検討委員会を発足して二年目となる今、少しずつ新たな展開を広げはじめています。多くの時間を費やして熟考していただいている検討委員の皆様へ深く感謝申し上げます。今後も連携をとりながら輝かしい未来に向けて一歩ずつ歩みを進めて参りますので、今後とも皆様のご理解ご協力のほど、よろしく願います。

また、昨年11月には女性部理事道外視察研修として役員9名で関西、山陰地方へ足を運びました。大阪・兵庫・鳥取・島根の各地で視察し、鳥取ではJAとつとり女性協議会の方々と意見交換会も行いました。北海道を飛び出して、私達が生産した農産物の流通や現状について知ることができ、また消費者や他のJAの女性部の方と交流する機会をもてたことは、私達にとって非常に貴重な体験となり、今後の活動に活かしたく存じます。今回の視察に対してご理解いただいた農協をはじめ、関係者の皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

結びに、女性部活動へのご理解、ご協力をお願いするとともに、組合員並びにご家族皆様のご健勝、各関係機関のご繁栄とみのり豊かな一年になりますようご祈念いたしまして、新年の挨拶と致します。



新年のご挨拶

青年部部长 藤内 智也

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年をご健勝に迎えられましたこととお慶び申し上げます。

日頃より青年部活動に対しての多大なるご理解、ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

25年ぶりとなる食料・農業・農村基本法の改正がなされ、基本概念に「食料安全保障の確保」が新たに加えられ食料生産の位置付けがより一層重要なものとなりました。

このような世相から我々青年部は、食料生産の最前線にいる者として食の大切さを伝えていかなければならないと思ひ、今年度の青年部活動では特に食農教育に注力して参りました。土幌小学生3年生を対象に例年実施している食育活動では、春に種芋を植えて、秋に収穫するという内容でしたが、それだけでは生育段階が学べず管理作業の重要性も学べないということで、夏に芋の花を観察しながらスケッチをしてみらいた管理作業についても学べる授業を実施して参りました。

また収穫後には、掘りたての芋を用いたふかし芋の試食会も実施し、その際のアンケートでは「嫌いだつた芋を好きになつた」「花が咲くの初めて知つた」という声が聞け、改めて食農教育の大切さを知る活動となりました。

我々農業者を取り巻く環境は物価の上昇や、生産資材の価格高騰に伴うコストの増大など、依然として厳しい状況が続いています。そのような環境ではありませんが、諸先輩方から受け継がれてきた情熱や信念を重んじ、青年部活動を通して少しでも自分達や皆様への活力となりますよう、引き続き精進していく次第です。

最後になりましたが、組合員並びにご家族の皆様、各関係機関の皆様にとりまして、今年一年がご健勝で豊穡の年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

昭和52年生まれ



増田 直樹 瀬戸 善生 山田 和宏



藤内 正樹 沓澤 直也 石垣 昇



瀬口 真宏 成田 哲也 竹腰 一淳

平成元年
生まれ



嘉藤 康斗 酒井 敬明

昭和40年生まれ



渡部 雅晴 森本 英敬



足立 茂 宇佐見 誠治



河田 浩美 高橋 良浩



石垣 寿典 山岸 康明

今年の干支、「巳年」生まれの
組合員を紹介します。



年男 年女

としおとこ

としおんな

※ご本人の希望により掲載されていない方もおられますので、申し添えます。

昭和16年生まれ



宇佐見 正志 伊藤 博 塩谷 善七 石垣 善雄 斉藤 日出雄

昭和40年生まれ



名波 道明 大野 明



加藤 智



木幡 義継 大塚 亨

昭和28年生まれ



出村 寛 石田 正幸 杉山 誠



布谷 敏明 佐藤 敏明



久保田 勇 松山 一美 宗原 徳雄

はじめが肝心 初貯金

本年の農協貯金の窓口業務は1月6日(月)から仕事始めとなります。何卒宜しくお願ひ申し上げます。今年も貯金課では、ご来所いただいた方に福を呼ぶ「福鈴」を差し上げます。数に限りがあり、無くなり次第終了致しますのでご了承下さい。



「福鈴」は、根付鈴、宝来鈴とも呼ばれ、江戸時代元禄期ごろより印籠、巾着、提物等の緒の根元につけ、粋なアクセサリーとして愛用されました。また御身を守る、お宝を呼ぶという縁起物で、小さな鈴の音が大きな福を呼びそうです。

新年あけましておめでとございます。組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げます。昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の影響を受け、各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際競争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間で農業構造転換集中対策期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。JAグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・供給と環境負荷軽減の両立に取り



令和7年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長 樽井 功

組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求めていくことが重要と考えております。また、昨年は第31回JA北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」、「JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。今後、議案の達成に向けて、組合員・JA・連合会が一丸となつて、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、JAの経営管理の高度化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。さらに、消費者の皆様には、JAグループ北海道統一の情報発信のフレイズである「アグリアクション北海道」を浸透させるとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・JAに対する理解を深めていただき、JAグループが提唱する「国産国産」の認知を広めてまいりましょう。結びになります。本年は巳年です。巳(へび)は冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われ、転じて、巳年は力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年だと言われています。この謂われにあやかり、本年が北海道農業の飛躍の起首となること、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

清遊会 盛大に開催される



国井組合長の挨拶

11月26日(火)ホテル日航ノースランド帯広にて、農業経営を移譲された組合員ご夫妻、並びに歴代農協役員、農協職員OBの方々が一堂に会して親交を深める『清遊会』が盛大に開催されました。『清遊会』は、昭和48年に農協創立40周年の節目を記念して、土幌農業の基盤を支えてこられた先輩方に感謝しご苦労を労う目的で開催されたことから始まり、以来2年に一度開催されておりましたが、途中のコロナ禍をはさみ6年ぶりに実現されました。

始めに、物故者へ黙祷が捧げられた後、開会にあたり国井組合長より「6年ぶりの開催にもかかわらず、大勢の方が参加して下さいましたことに心からお礼申し上げます。昨今の農業情勢は、四半世紀ぶりに改正された食料・農業・農村基本法では更なる食料自給率の上昇を目指すことが取り組まれています。そのような中で、北海道十勝は最大の食料生産基地であり、特に土幌町農協は農畜産物販売高において先頭を切っており、現代に於いて頂戴した本日は先輩の皆様へ改めて厚く感謝申し上げます。本日は美味しい料理や余興も用意しておりますので時間の許す限り楽しんで下さい。」との挨拶が述べられ、その後篠原会長からのビデオメッセージが映され、富田専務の音頭により牛乳で乾杯し、懇親会が始まりました。各テーブルでは、お互いの近況や思い出話に花を咲かせ、余興では松鶴家ぼんさんによるジャグリングショーやマギー審司さんによるマジックショーが行われ、時が経つのも忘れ楽しいひと時を過ごし、話は尽きませんでした。盛況のうちに久保常務の万歳三唱で締めとなり、また二年後にお元気な姿での再会を誓い合い、つかの間の楽しいひと時を堪能し家路に向かいました。



耳がでっかくなっちゃった～



篠原会長からのビデオメッセージ





JA十幌町青年部理事会担い手担当責任者渡部高史では11月29日(金)、新入部員を対象に農協組織への理解を深め知識と見識を広げるために、新入部員4名と青年部二役および青年部理事会担い手担当者合わせて9名出席のもと「青年部JA組織学習会」を開催しました。

初めに農協記念館にて参加部員同士で支部や名前などの自己紹介を行った後、農産部経済課 亀山裕介課長より農産物の加工事業の取り組みについて説明を頂きました。その後、場所を移して「食用馬鈴薯貯蔵施設」と「ホクレンくみあい飼料十勝工場」の2ヶ所の施設を見学しました。普段なかなか目にする事のない施設内部の見学や農協事業について話を聞くことができ、今後の十幌町農業を担っていく部員の皆様が組織を学ぶための良い機会となりました。



ホクレンくみあい飼料十勝工場での見学



食用馬鈴薯貯蔵施設での見学



全体の集合写真

JA 組織学習会を開催 農協組織への理解を深める

第31回 JA 北海道大会

11月20日(水)札幌コンベンションセンターにて第31回JA北海道大会が開催され、全道のJAや各連合会等からオンライン参加も含めて約3000人が参加しました。大会は向こう3ヵ年の目指すべき方向を決定し、JAグループの総力を結集して決議事項の実践を図る目的で開かれており、当組合からも役職員、青年部員、女性部員が出席しました。

今大会ではメインテーマ「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」~ひとを育み、ひとと歩む~の実現に向け、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立などを含む3件の議案が採択され、今後のJAグループ北海道としての活動方針が定まりました。



JA十幌町女性部(吉田)は、専部長では12月4日(水)、十幌町コミュニティセンターにおいて十幌町社会福祉協議会による事業のボランティアとして、日常的に人との交流が不足がちな一人暮らしの高齢者の方と高齢者ご夫婦を対象に、お楽しみ会を開催いたしました。

本事業は町内4団体が交代で行っており、女性部では昨年同様フリーエーションの形で開催いたしました。

開会にあたり、十幌町社会福祉協議会の佐藤弘夫会長、JA女性部の吉田部長により挨拶がなされた後、社会福祉協議会 荒田さんより各ゲームの内容が説明され開始しました。

レクレーションには町内に住まわれている、一人世帯のお年寄りや高齢の夫婦の方々約70名の方が参加され、参加者の皆さんは、同じチームごとに協力し合い、時に闘志を燃やしながらレクレーションが行われました。

終了後に昼食をお持ち帰りいただく際にも、絶えずご歓談される声が聞こえ、楽しいひとときを一緒に過ごすことができました。



部員も一緒に参加!



ナイスゴール!



JA女性部フレッシュユミズ部会 冬期交流会

JA十幌町女性部フレッシュユミズ部会(森本安里会長)では12月3日(火)、十勝川温泉第一ホテルにおいて部員21名の参加のもと「冬期交流会」を開催しました。

今年は十勝川温泉第一ホテルの吉田真二総料理長による料理講習会を開催し、食卓におなじみの馬鈴しょと、長芋が練りこまれた麩「長芋麩」が食材として使用されました。

講習では、料理の要となるお出汁の取り方や、味付けにおいての黄金比を伝授いただき、総料理長の熟練された手さばきを見ることもでき楽しく学ぶことができました。

吉田総料理長からは、「食事を作ることは農作業や子育ての合間なので、つい面倒な仕事になりがち。だからこそ、時短レシピではなく、時にはゆっくり時間をかけ、自己満足でいいから楽しんで料理を作っていたきたい。その時の知識として、今日の講習会を役立てていただきたい。」とお話いただきました。

講習会後は、第一ホテルの会席料理に舌鼓をうち、講習会で習った料理もいただくことができ、普段とはひと味違うランチに部員同士の会話にも花が咲きました。



楽しい会話と一品一品を味わいながら



素敵なロケーションでの料理講習

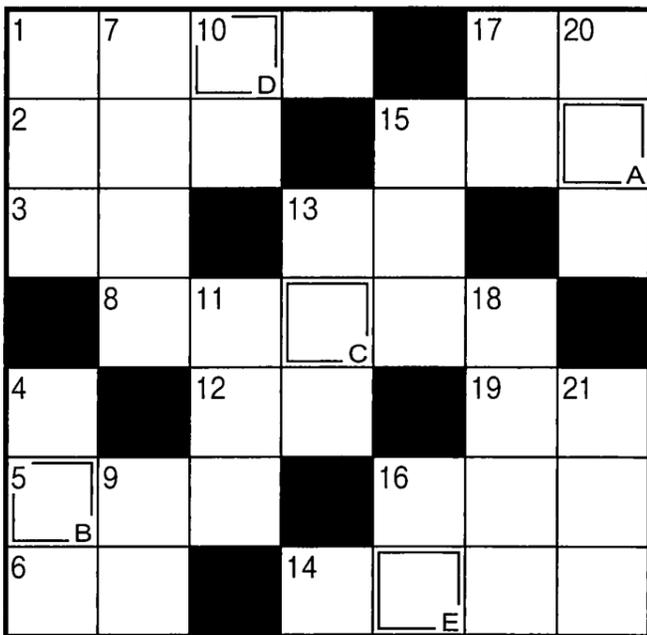


吉田総料理長を囲んで集合写真

CROSSWORD PUZZLE クロスワードパズル

あたまのたいそう

二重マスの文字を、A~Eの順に並べてできる言葉はなんですか？



- タテのカギ**
- 1 年賀状をコレから SNS などに切り替える人も増えました
 - 4 サトイモの親芋のまわりにできます
 - 7 コートなどに用いる毛織物
 - 9 ここで話していても—があかないから見に行こう
 - 10 しんしんと降り積もるもの
 - 11 箱根駅伝は10—、計217.1kmで競います
 - 13 さんずい、うかんむりなど
 - 15 ほうぎに乗って飛ぶとか
 - 16 10を3回かけ合わせると
 - 17 縁起をかついで食べる受験生もいます
 - 18 おせち料理に入れる紅白の食材といえ
 - 20 チャールズ・チャップリンは—の王様です
 - 21 可燃ではありません

- ヨコのカギ**
- 1 宝船の絵を枕の下に入れておくとよいものが見られるとか
 - 2 窓を開けて取り込みます
 - 3 カード式のホテルもあります
 - 5 中東の国のひとつ。首都はテヘラン
 - 6 きねと臼でつくもの
 - 8 「本の虫」と呼ばれることも
 - 12 七草を入れて炊くことも
 - 13 初詣で一年の—を祈った
 - 14 「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
 - 15 マスカラを付けるところ
 - 16 脊椎動物にはありません
 - 17 「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
 - 19 耳が冷えないようにイヤ—をつけた

応募方法

- 別紙の応募用紙にお答え・お名前・ご住所・お電話番号を記入して下さい。
- 応募は、アスポサービスカウンター・各事業所・組合員相談課にある応募箱へ投函して下さい。
- お一人さま一口のご応募を有効とさせていただきます。
- 正解者の中から抽選で10名様に、すてきなプレゼントをご用意しております。
- プレゼントは、組合員相談課でお渡し致します。
- 当選者は、次号にて掲載致します。

応募締切り
1月16日 (木)

当選者発表

おめでとうございます

12月号掲載問題の応募者は73名で70名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の方が当選しました。当選者には、組合員相談課にてプレゼントをお渡し致します。



- 今月の抽選者
樋口 直人さん
- 篠原スミエ さん
 - 足立 順司 さん
 - よしだがく さん
 - 鎌田 雪菜 さん
 - 亀村 智美 さん
 - 酒井 雄介 さん
 - 沓澤 愛 さん
 - 宇佐見直美 さん
 - 中村 有吾 さん
 - 国井 汐音 さん

12月号の正解 / セイカタイ



Aコープ士幌店 お年玉謝恩セール **ASPO店限定 (アスポ)**

初売 大抽選会!!

2日・3日開催 合計で**62名**様に**BIG**チャンス!

応募方法 期間中、Aコープ士幌店で2,000円(税込)以上のお買上げレシート1枚につきレジにて応募券を1枚進呈します。
※応募券に必要事項をご記入の上、店内設置の応募箱に入れて下さい。

応募締切り **令和7年1月6日(月)** 店内応募箱に応募分迄

当選発表 **令和7年1月10日(金)頃に発表**

※当選者は店内にて発表させていただきます。
※賞品はサービスカウンターにて引き渡しいたします。
※ご応募いただいたお客様の個人情報は、Aコープ士幌店にて厳重に管理の上、本キャンペーンのみに使用させていただきます。

お知らせ INFORMATION

アスポ

営業時間 9:30~19:00
(2日、3日は9:30~17:00)
(6日は9:30~18:00)

休業日 1月1日(水)、4日(土)、5日(日)

ガソリンスタンド

士幌給油所

●スタッフ
営業時間 8:30~18:30
(3日は9:30~17:00、6日は8:30~18:00)
※3日はピット作業はお休みです。

休業日 1月1日(水)、2日(木)、4日(土)
毎週日曜日

●セルフ
営業時間 7:00~20:00
(2日、3日は7:00~17:00)

休業日 1月1日(水)

2025 1 今月のあなたの運勢 HOROSCOPE

<p>牡羊座 3月21日~4月19日</p> <p>全体運：厳かな一年の幕開けです。味方が多いので面倒事もクリアしていきます。順に対処しましょう。映画、演奏会にツキ</p> <p>健康運：体の不調に気がつきにくいとき。無理はしないで</p> <p>幸運の食べ物：フキのとう</p>	<p>牡牛座 4月20日~5月20日</p> <p>全体運：運勢に勢いがあり好情報をキャッチできます。あれこれやってみるといいでしょう。試行錯誤すると得るものあり</p> <p>健康運：軽い気持ちで始めた運動が大当たり。試してみてください</p> <p>幸運の食べ物：水菜</p>	<p>双子座 5月21日~6月21日</p> <p>全体運：遊び心が新しい可能性を呼び込みます。近道を選ばずに遠回りもよいでしょう。チャンスをつかまえて行く心構えが大事</p> <p>健康運：つい食べ過ぎてしまいがち。よく体を動かして</p> <p>幸運の食べ物：ナバナ</p>	<p>蟹座 6月22日~7月22日</p> <p>全体運：運勢は吉凶混合。気持ちを素早く切り替え、ポジティブに行きましょう。チャンスをつかまえて行く心構えが大事</p> <p>健康運：突然の痛み、発熱に注意。常備薬を確認して</p> <p>幸運の食べ物：マイタケ</p>
<p>獅子座 7月23日~8月22日</p> <p>全体運：運勢はスロースタート。時間をかけて取り組めば状況に変化が。思わぬところから助け舟も現れそうです</p> <p>健康運：ビタミンCをしっかり取って風邪を予防</p> <p>幸運の食べ物：キンカン</p>	<p>乙女座 8月23日~9月22日</p> <p>全体運：好調運です。努力が実り活躍の機会を得られます。注目されやすいのでおしゃれに力を入れて。レジャーが吉</p> <p>健康運：スマホやテレビはほどほどに。肩のストレッチが◎</p> <p>幸運の食べ物：ロマネスコ</p>	<p>天秤座 9月23日~10月23日</p> <p>全体運：つまづきを感じたら変えどき。違和感はそのままにせず向き合ってみましょう。良い気付きを得られます。掃除が吉</p> <p>健康運：栄養バランスの取れた食事を心がけて</p> <p>幸運の食べ物：キウイフルーツ</p>	<p>蠍座 10月24日~11月22日</p> <p>全体運：問題解決の兆しが見えています。友人や知人からの提案に目を向けてみましょう。徐々に成果が出始めるはず</p> <p>健康運：スポーツを楽しめます。筋トレも効果あり</p> <p>幸運の食べ物：ダイコン</p>
<p>射手座 11月23日~12月21日</p> <p>全体運：運勢に乱れが。順調だったことにストップがかかるかと思えば、その逆も。やりやすいところから手を付けて</p> <p>健康運：冷えに気を付けて。ストレッチで血行促進</p> <p>幸運の食べ物：プンタン</p>	<p>山羊座 12月22日~1月19日</p> <p>全体運：勢いがありますが油断は禁物。手を抜かず最後までびしっと決めましょう。合理的に考えることも大切です</p> <p>健康運：トイレは我慢しないで。肌の保湿は入念に</p> <p>幸運の食べ物：ウド</p>	<p>水瓶座 1月20日~2月18日</p> <p>全体運：上昇運です。状況は次第に整ってきますから腰を据えて取り組んで。壁を越えることでよりスゴ技に。金運も好調</p> <p>健康運：胃腸をいたわって。消化の良い食事にツキ</p> <p>幸運の食べ物：クワイ</p>	<p>魚座 2月19日~3月20日</p> <p>全体運：人気運に恵まれ運勢は良好。方法を考えているうちに周りがやってくれることも多いでしょう。流れに乗って</p> <p>健康運：体を動かすほどリフレッシュ。サウナも◎</p> <p>幸運の食べ物：生シイタケ</p>